

# 新しい生活様式に則した 日野ピックルズ ピックルボール活動再開ガイドライン

コロナウィルス感染拡大防止のための緊急事態宣言解除後、ピックルボールの活動は健康増進のひとつと考え、活動を再開いたしますが、まだ完全に収束したといえない状況です。これまでの自粛の努力を無駄にしないよう、下記のようなガイドラインを作成して承諾してくださるメンバーと活動を再開させます。安全な活動には運営側はもちろん、個々のプレイヤーの努力と協力、創意工夫が欠かせません。個々のプレイヤーへのお願いと、日野ピックルズの対策をまとめましたので、ご確認ください。なおこのガイドラインは全米ピックルボール協会、日本ピックルボール協会のガイドラインにも準ずる形になっており、さらに、会場の状況を考慮し考案したものです。

## 日野ピックルズ運営に関して

- 屋内では1コートあたり6人までと人数を制限します。参加希望を事前に締め切り、その中から、抽選を行います。なお、施設事務所の手続きがわかっている者が一人は参加することとしますのでご了承ください。
- 抽選に漏れた方は次回優先権があります。調整して連絡いたします。
- 練習参加にあたっては毎回このガイドラインへの同意の確認をさせていただきます。
- 2020年7月中は体験の受け入れを行いません。レクチャーなども行えませんが、ご了承ください。
- 利用施設のガイドラインも遵守していきます。
- 利用施設で連絡先の収集を義務付けられています。

## 活動に参加する前に

- 検温を必ずしましょう。平熱より高いなど自分で感じた場合には元気でも参加を控えてください。
- 咳・痰・くしゃみがあった場合には、熱がなくても参加を控えてください。
- 移動の際は、マスクの着用をお願いいたします。
- 練習会場までは家族以外のメンバーとの車の乗り合いはなるべく避けましょう。（両人の責任でお願いします）
- 練習中なるべく顔に触れずに済むような対策をお願いします。（髪の毛がかからないようにする、メガネの固定など）

## 会場に到着したら

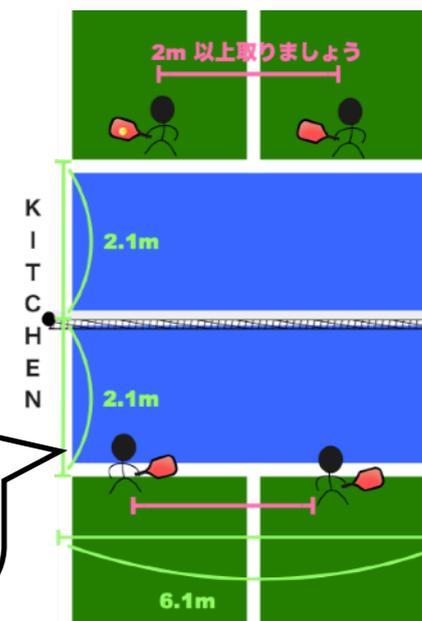
- うがい、手洗いをお願いします。
- 施設備え付けの消毒液で手を消毒しましょう。（備え付けがない場合は日野ピックルズで準備します）
- ベンチでの準備時間に距離が取れない場合はマスクを着用してください。
- 更衣室の利用はなるべく避けましょう。利用せざるを得ない時はマスクをし、短時間で済ませましょう。他のスポーツチームの方もおられる場合があります。気をつけて行動してください。（施設のガイドラインで使用禁止になることもあります。）

## 練習が終わったら

- モップがけは時間の余裕をもって行き、マスク着用をして、ホコリを巻き上げないように走らないで行うようにしてください。モップを交代で持つのは避け、手袋の着用を推奨します。
- うがいと手洗いをし、すぐ帰宅しましょう。
- 更衣室の利用については「会場に到着したら」を参考に安全にお使いください。
- シューズの底に触れないようにし、家についたら消毒しましょう。
- 最寄り駅までの車の乗り合いは「活動に参加する前に」をご覧ください。

## プレイ中は

- 活動していない期間が長かったなので、準備運動は丁寧にやりましょう（距離を保って）
- マスクの着用は熱中症予防の観点から、推奨に留めます。  
マスクをしていない場合：点数のコール、アウト・インのジャッジなどはジェスチャーをお願いします。  
またペアの方もマスクをしている場合を除き、パドル合わせなどは控えましょう。  
ジェスチャーなどで工夫しましょう。
- パドルを持たない手に手袋着用を推奨します。（暑い時期は体調を考慮しご判断ください）
- 待機中は距離が取れない場合、マスク着用を推奨します。（暑い時期は体調を考慮しご判断ください）
- プレイ直後は呼吸が活発な状態です。マスク着用をお願いします。すぐつけられるように携帯してください。
- 水分以外飲食は多くの会場のルールに合わせ禁止とします。
- サーバーへのボールの受け渡しは手渡し、手投げ、などがマナーですが、しばらくは、パドルで転がす、蹴るを推奨します。（拾い上げない、なるべく触らない）
- ゲーム間でボールの消毒を行いますので連続使用しないで所定の場所に戻してください。



ピックルボールではパートナーの動きとシンクロすることが大切です。ソーシャルディスタンスを保ちながらこの感覚も培っていきましょう。